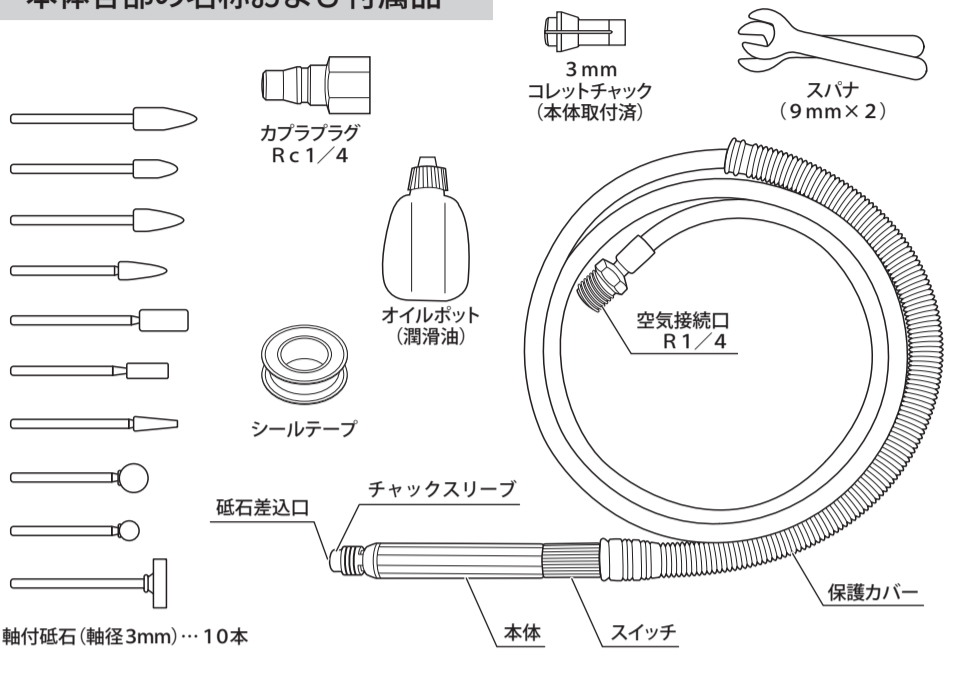


エアマイクログラインダ

取扱説明書

本体各部の名称および付属品



もくじ

- 本体各部の名称および付属品……………1
- 仕様……………1
- 安全にご使用いただくために
 - △警告……………2、3
 - △注意……………3
- ご使用前の準備……………4、5
- 使用する……………5
- 給油方法
 - ・エアモータ部への給油……………6
 - ・別売のミニオイルを取り付け使用する場合…7
- エアパーツ接続例……………8
- お問い合わせについて……………8

仕様

最高使用圧力	0.62MPa
空気消費量	約33L/min
回転速度	約65,000min ⁻¹
適用軸径	3mm
本体質量	約200g(ホース込)
取付ホース径	内径5mm以上
本体サイズ	全長約1.5m(ホース込)

発売元 **株式会社パオック**

外観、仕様などは製品改良のため、一部変更することがありますのでご了承ください。

この度は **PAOCK** エアマイクログラインダをお買い求めいただきありがとうございます。いつまでも安全にお使いいただくため、ご使用前に本取扱説明書をよくお読みいただき、取扱上の注意事項、本機の特長、能力、使い方などを十分理解された上でご使用くださいますようお願い申し上げます。

用途

エアマイクログラインダ
 ・コンプレッサで圧縮された空気を使い、エアモータの回転力を軸付砥石に伝え、研磨・研削作業を簡単に、短時間でを行うための工具です。

軸付砥石

- 軸径：3mm ■材質：PA材（ピンクアラダム）
- 用途：汚れ落とし、サビ取り、エッジや刃物の研ぎ、成形・金属加工後の仕上げやバリ取り、研削、磨き

安全にご使用いただくために

安全作業上、事故を未然に防ぐため、次に述べる注意事項をよくお読みの上、指示に従ってください。
 本取扱説明書の注意事項は「△警告」、「△注意」に区分されています。

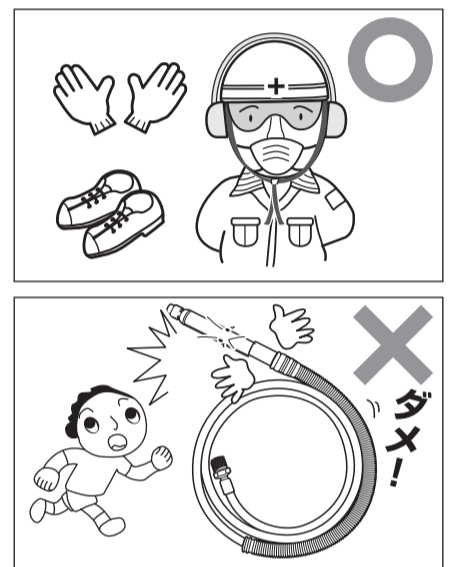
△警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

△注意 エアホース等の接続時は、必ずスイッチをOFFの位置にしてください。

ご使用前に次の注意事項をよくお読みになって正しくお使いください。

△警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

1. 作業はきちんとした服装で行ってください。長い髪は束ね、ネクタイ、袖口やネックレス等の装身具にご注意ください。
2. 子供を近づけないでください。作業中、作業場へ近づけないでください。
3. 不要な空転や空打等の無負荷運転は避けてください。部品の磨耗を早め能力低下の恐れがあります。
4. 清浄な乾燥した圧縮空気を供給してください。ドレンの錆付きや、焼付きを防止し、本機の寿命を長持ちさせます。
5. 使用空気圧力は一定空気圧でご使用ください。空気圧の変動により各部の損耗を早めたり、能力低下の一因となります。
6. 無理な姿勢での作業はおやめください。本機をしっかりと持ち、足元を安定させ、作業を行ってください。

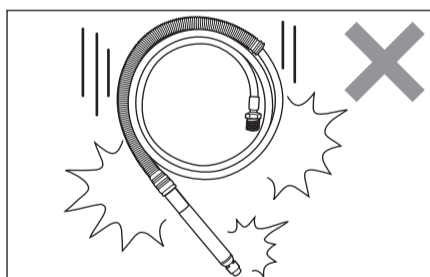
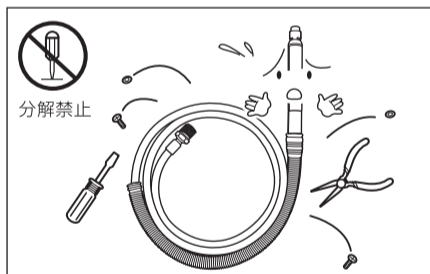


安全にご使用いただくために (つづき)

ご使用前に次の注意事項をよくお読みになって正しくお使いください。

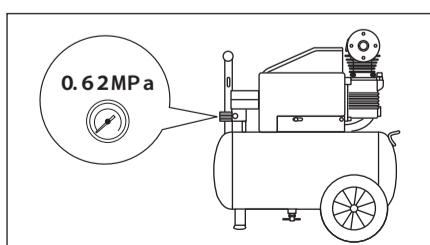
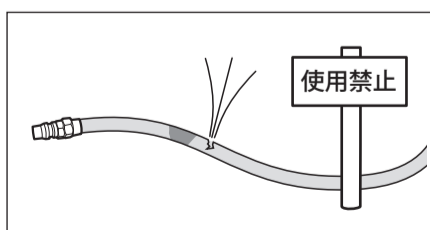
△警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

7. 指定用途以外、及び能力を超えての使用はおやめください。
8. 定期点検は必ず実施してください。故障の早期発見や、作業能力のアップとなります。
9. 本機を分解、改造しないでください。事故やけが、故障の原因となります。
10. 本機は大切に取り扱いってください。落としたり、投げたりの極端な衝撃を与えると、故障の原因となるだけでなく、思わぬ事故の原因となります。また、使用中に本機の調子が悪かったり、異常音が発生した時は直ちに使用を中止し、お買い求めの販売店、または発売元までご連絡ください。



△注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

1. 傷が付いていたり、破損の恐れがあるエアホースは使用しないでください。
2. 必ず内径5mm以上のエアホースを使用してください。内径5mm未満のホースを使用すると、圧力低下の原因となり、十分な能力が出ません。また、エアホース以外のホースを使用すると、ホースが破裂する恐れがあります。
3. 空気圧力は0.62MPa以内でご使用ください。0.62MPaを超えた圧力で使用すると、本機が破損する恐れがあります。
4. 使用後や、保管、点検の際は必ずエアホースを本機から外してください。



ご使用前の準備

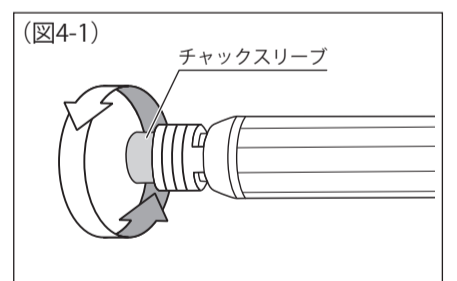
△警告 付属品を取り付ける際は、必ずエアホース内の空気を抜き、本機からエアホースを外して行ってください。

△警告 使用する軸付砥石は、削る物の材質に合った物を使用してください。

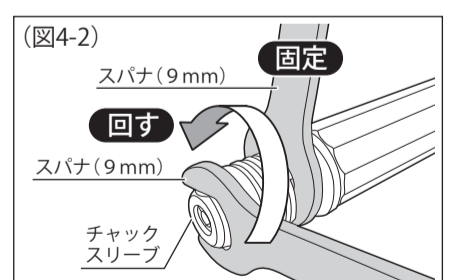
△警告 必ず軸径3mmの軸付砥石を使用してください。

△注意 エアホース等の接続時は、必ずスイッチをOFFの位置にしてください。

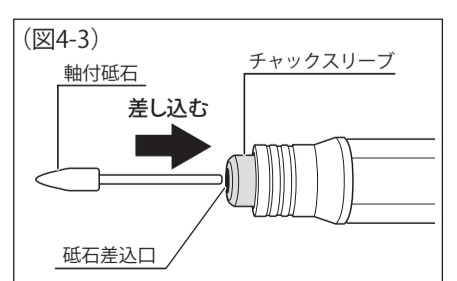
1. 初めてご使用になる際は、本機使用前に数回、チャックスリーブを図の方向に手で回してください。(図4-1)
 - ・本機内部の潤滑オイルのオイル溜まりにより、正常に作動しない場合があります。長期間使用されなかった際にも、上記の作業を行ってください。



2. チャックスリーブをゆるめます。付属のスパナで本機の軸を固定し、もう一つのスパナでチャックスリーブを矢印の方向に回し、ゆるめてください。(図4-2)
 - ・締める場合は矢印とは逆方向にチャックスリーブを回してください。

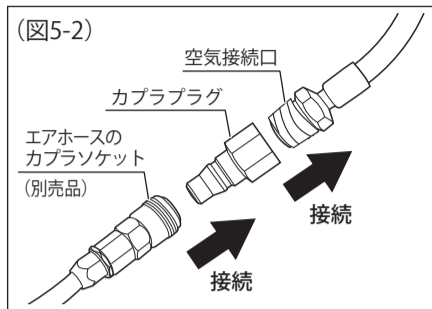
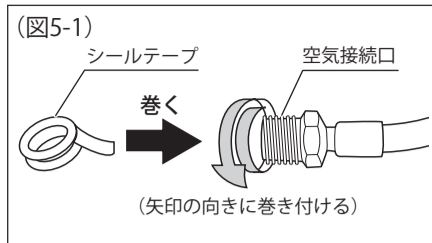


3. 砥石差込口に軸付砥石を差し込み、チャックスリーブをスパナでしっかりと回し本締めを行ってください。(図4-3)



ご使用前の準備 (つづき)

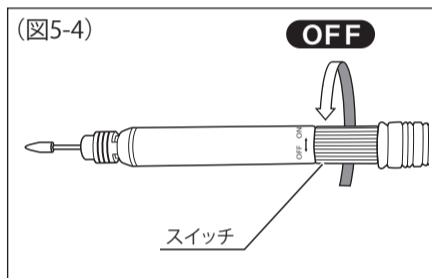
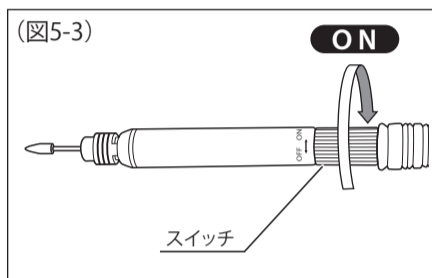
- 空気接続口のねじ部にシールテープを巻いてください。(図5-1)
・シールテープは、矢印の向きに巻き付け、空気が漏れないようにしてください。
- シールテープを巻きつけた本機の空気接続口に、カプラプラグ・エアホース(別売品)を接続してください。(図5-2)



使用する

注意 コンプレッサは1.12kW {1.5PS} 以上を推奨します。小型のコンプレッサでも使用はできますが、空気が溜まるまで待つ断続的な作業になる可能性があります。

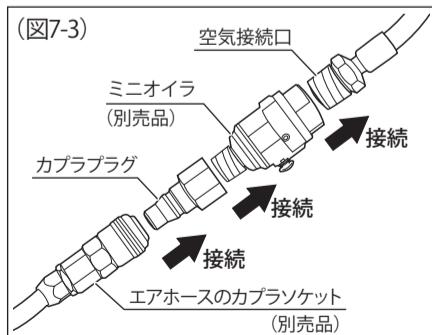
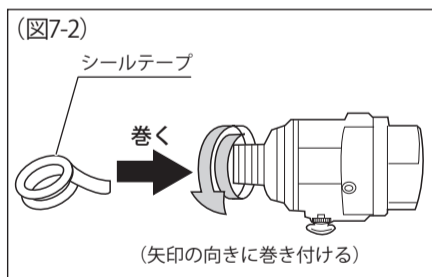
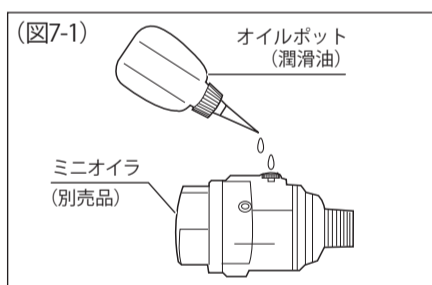
- コンプレッサの空気圧力を0.62MPaに合わせてください。
- スイッチをONの方向に回すと、高速で回転します。それからゆっくりと軸付砥石を対象物に当ててください。(図5-3)
- 停止する時は、OFFの方向に回すと回転が停止します。(図5-4)



給油方法

別売のミニオイルを取り付け使用する場合

- 別売のミニオイルをご使用の場合は、専用オイルか、粘度ISOVG32タービンオイル、または粘度ISOVG10スピンドルオイルの潤滑油を給油してください。(図7-1)
- 給油したミニオイルのねじ部に、シールテープを巻きます。(図7-2)
・シールテープは、矢印の向きに巻き付け、空気が漏れないようにしてください。
- 次に、シールテープを巻いた本機の空気接続口にミニオイルを接続します。ミニオイルのねじ部にカプラプラグを取り付け、エアホースと接続してご使用ください。(図7-3)



※本品にはミニオイルは付属されておりません。別途お買い求めください。

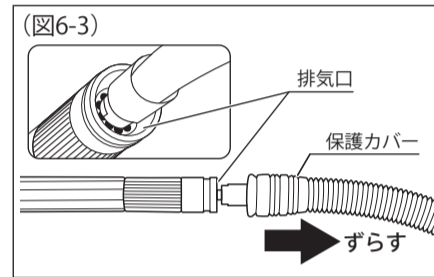
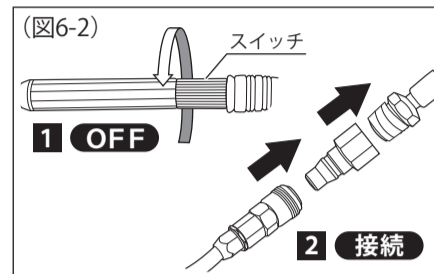
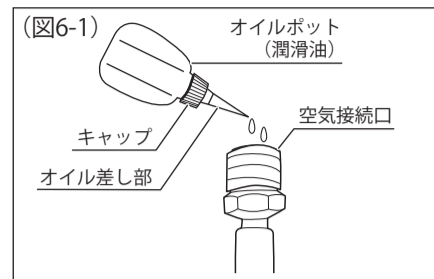
5

給油方法

■エアモータ部への給油

注意 使用前後は、必ず給油を行ってください。圧縮空気中の水分で錆が発生し、本機が動かなくなることがあります。

- エアホースを接続しない状態で、本機のスイッチをONにしたまま空気接続口よりオイルを5~6滴程入れてください。(図6-1)
・初めてオイルポットを使用する際はキャップを外し、オイル差し部を取り出し先端部をカットしてください。オイル差し部とキャップを取り付けてご使用ください。
・オイルは専用オイルか、粘度ISOVG32タービンオイル、または粘度ISOVG10スピンドルオイルの潤滑油をご使用ください。
- しばらくONの状態にして、オイルを本体まで充分回してください。
- スイッチをOFFに戻した後、エアホースを接続します。(図6-2)
- 余分なオイルが排気口から出てくるため、保護カバーをずらし、排気口をタオル等で覆い、スイッチをONにし、回転させます。(図6-3)

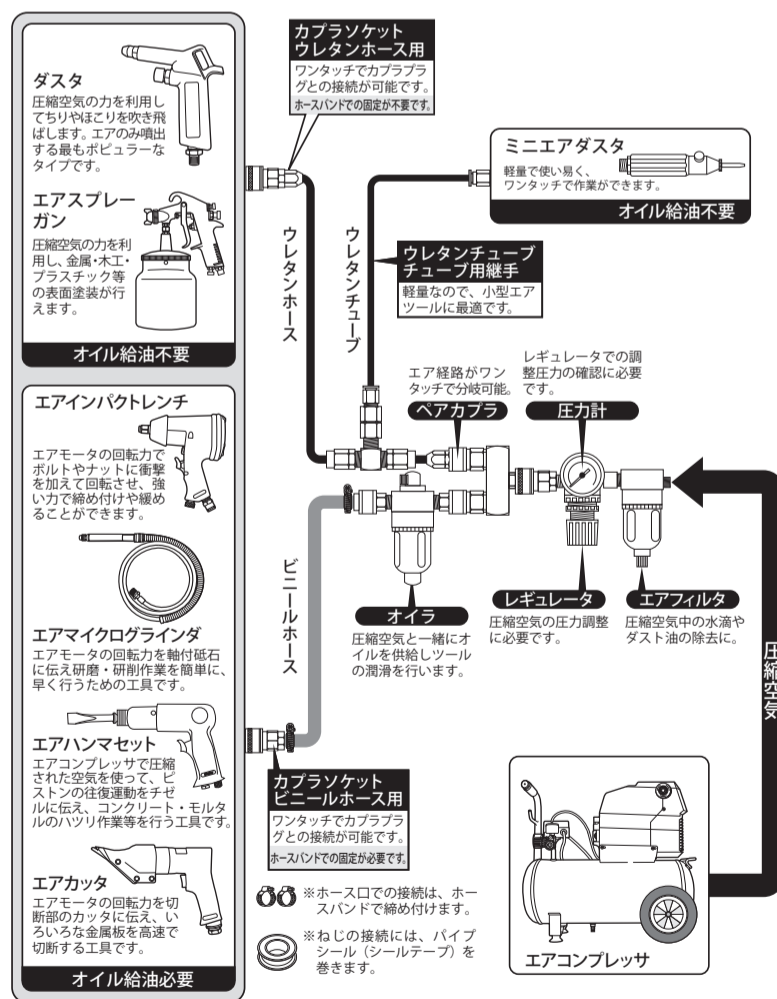


注意 オイルを入れすぎると、空気排気口からオイルがにじむことがあります。屋外やオイルで汚れても良い環境でお使いください。

注意 エアホース等の接続時は、必ずスイッチをOFFの位置にしてください。

7

エアパーツ接続例



修理の際は

- 正常に作動しない場合や、不明な点がございましたらお買い上げの販売店または、発売元までご連絡ください。
- お問い合わせや、ご連絡が無いまま直接発売元に修理品などを送付されても、処理、対応ができない場合がありますのでご了承ください。

発売元 **株式会社パオック**

〒955-0061 新潟県三条市林町2-5-21

TEL:(0256)33-5574 FAX:(0256)33-5559

URL <http://www.paock.co.jp>

E1051-Z 1611600

6

8